

里山シンポジウムー里山フェスティバル共催事業ー

里山に託す私たちの未来

定員700名

里山は、自然と人の調和・共存の場であり、現在および未来の人々にとって大きな価値を有します。この里山の保全・再生と活用を目指し、千葉県では2003年5月に「里山条例」を施行しました。しかし、その趣旨を各地の現場に根付かせるためには、行政はじめ農家、市民・NPO、研究者等が互いに力を合わせた息の長い取り組みが求められます。

今回の里山シンポジウムは、里山条例の施行一周年を記念するとともに、里山をめぐるさらなる取り組みへの大きなきっかけにしたいと思います。是非、多くの方の参加をお願い致します。

日時 2004年5月15日(土)
午前10時～午後4時30分

場所 かずさアカデミアパーク・かずさアカデミアホール

プログラム・会場案内等は裏面をご覧ください。



主催 里山シンポジウム実行委員会
千葉県
(社)千葉県緑化推進委員会



里山とは・・・

自然と調和・共存する人々の生活に育まれた
森林・草地から水田や畑、川沿い・水辺、そして集落を含む
人と自然と文化とが一体となった空間です

プログラム

- 10:00～10:10 主催者挨拶: 里山シンポジウム実行委員会 代表 金親博榮
- 10:10～10:40 基調講演 千葉県副知事 大槻幸一郎
- 10:40～12:00 里山分科会 第一部

1教育・学習、2医療・福祉、3森林・林業、4稲作・水田、5文化・伝統、
6観光、7水循環、8生物・ビオトープ、9残土・産廃、10芸術、11政策

- 12:00～13:00 昼食
- 13:00～15:00 里山分科会 第二部
- 15:00～16:00 分科会報告

1教育・学習:土居元、2医療・福祉:赤城達生、3森林・林業:耕田忠弘、4稲作・水田:吉井光、
5文化・伝統:加藤賢三、6観光:瀬和夫、7水循環:高橋晴雄、8生物・ビオトープ:田中正彦、
9残土・産廃:川本幸立、10芸術:小堀修司、11政策:柳沢吉剛

- 16:00～16:30 パネル討論「里山に託す私たちの未来、その現状と展望」

パネラー: 堂本 綾子(千葉県知事)
大槻幸一郎(副知事)
金親 博榮(実行委員会代表・千葉市森林組合)
小西由希子(実行委員会副代表・ちば環境情報センター)
栗原 裕治(実行委員会副代表・千葉まちづくりリサーチセンター)
コーディネーター: 中村 俊彦(千葉県立中央博物館生態・環境研究部長)

- 16:30 閉会

敬称略

■お申込みは不要です。昼食は持参してください。

● 交通アクセス

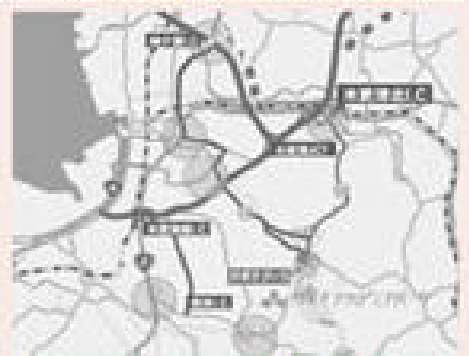
車で: 館山自動車道木更津北ICを降りる→マップ参照
電車で: 木更津駅を下車し、路線バスへ
木更津駅東口発→かずさアーク着 (5番乗り場/高倉・草敷行)

8:20(発)→8:42(着)
9:15(発)→9:37(着)

● 問合せ先

千葉県みどり推進課 TEL/043(223)3684 FAX/043(224)4108
〒260-8667 千葉県千葉市中央区市場町1-1

里山シンポジウム実行委員会HP: <http://210.255.173.147/html/satoshinpo/satoyama.html>



協賛団体(50音順)

アカカディアの会、安房谷里山研究会、ちば里山市民ネットワーク、ウッディ工房、おひらき倶楽部、おびつ川の会を守る会、小見川自然研究会、土曜里山会、鎌倉の森・水・人と人・鎌倉の森、鎌倉メタルタリネット、環境パートナーシップ、ちば、木更津市民ネットワーク、京浜市民ネットワーク、グローバル・スタイル・プロジェクト、環境里山の会、さくらアソシエーション、こみせネットワーク、さくら・市民ネットワーク、さくら・人と自然をつなぐ仲間、佐倉みどりネットワーク、佐倉自然公園をつくる会、里山委員会、さび/地味村、山武町環境問題協議会、さんむプロジェクト、COCO自然・文化創造工場関東事業部、酒々井・里山づくりフォーラム、独立行政法人国立病院機構下総精神医療センター、西上・産廃問題ネットワーク、ちば、市民ネットワーク・千葉県、市民ネットワーク・のた、熊本・環境ネットワーク、森林塾かづさの森、生活協同組合エス、柳ヶ瀬里山を守る会、柳ヶ瀬市民ネットワーク、大地を守る会、鶴さの・田んぼの会、たのびる里山保存会、千葉アートネットワーク・プロジェクト(W-CAN)実行委員会、千葉ネットワーク、ちば千年の森をつくる会、ちば環境情報センター、ちば環境歴史研究会、千葉県建築士会、(社)千葉県建築士会、千葉県森林・インストラクター会、千葉県自然観察指導員協議会、千葉県身体障害者福祉事業団千葉県千葉サヘビリアーセッションセンター、千葉県精神保健福祉協議会、千葉県木材製錬協会、千葉県木材市場協議会、らぽーぽ、千葉県里山ボランティアの会、千葉県心身障害者ワークホーム連絡会、千葉県森林づくりの会、千葉県自然学校、さびのたね、ちばの山を守る会、ちばの山づくりサポーターセンター、ちば・各津田フォーラム、千葉県緑会、おと森の会、東邦大学理学部生物学科地理生態学研究室、成東里山を保全する会、成山の自然を守る会、日本林業保護する会、日本林業学会関東支部、千葉支部、日本自立プロジェクト、日本不燃製品協会、ネットワーク「地味村」山武地味村、千葉県中野市及び千葉県連綿会、のれんを守る会、花見川の環境を守る会、人づかみづくり環境づくり、船橋おどんぐの会、P&Pフォーラム、プロジェクト、北郷のビバーゼを守る会、ぼんた里山の会、木と森と人、DN仲間、水辺の植物同好会、緑のボランティア、鳥狩野の会、葛川と丹後里公園に親しむ会、人千代オアシス、沼袋グリーンクラブ、有害物質とちば子どもの健康を守る千葉県ネットワーク、有機農業推進千葉県ネットワーク、西側道自然同好会、西側道食と緑の会、西側道にグリーンパークをつくる会、西側道の農産物を大町にする市民の会、西側道メダカの会、ワークホーム里山の仲間たち

デザイン・イラスト 松下優子